

試験形式のサンプル 出題内容と意図

[2 級]

【1】次の文章は、ある短編集のエピローグの一部です。この文章について、設問に答えなさい。

下記出典元より引用された問題文
著作権上の理由で省略

(出典：Antonio Muñoz Molina, *Nada del otro mundo* より一部改変)

(1) A～E のカッコの中に入るもっとも適切なものを、①～④の選択肢の中から1つ選び、その数字を該当する解答欄に書き入れなさい。

A. ① iba ② irán ③ voy ④ fuesen

【B～E は省略】

(2) F～J のカッコの中に入るもっとも適切なものを、①～⑥の選択肢の中から1つ選び、その数字を該当する解答欄に書き入れなさい。

F. ① entre ② de ③ sobre ④ a ⑤ en ⑥ con

【G～J は省略】

(3) 下線部を訳しなさい。

(4) 筆者がこの20年間に短編を3つか4つしか書かなかった主な理由は何だと言っていますか。日本語で20字以内で解答欄に書きなさい。

【2】 次の文章について、設問に答えなさい。

【スペイン語によるテキストは省略】

(1) A～E のカッコの中の動詞を適切な形に活用させ、該当する解答欄に書き入れなさい。

(2) 完成させた文章を日本語に訳しなさい。

【3】 次の案内文をスペイン語に訳しなさい。

各位

このたび弊社は5月1日より下記に移転することになりました。新事務所は駅に近く、フロアも広くなりました。今後はさらにアクティブな活動の拠点として、皆さまにも活用していただきたく存じます。皆さまのお越しをお待ちしております。

日本支社代表 ラファエル・ロドリゲス

【4】 次の掲示文をスペイン語に訳しなさい。

(1) 優先席付近では、混雑時には携帯電話の電源をお切りください。

【(2) は省略】

【5】リスニングテスト

スペイン語の音声は、とある女優に対するインタビューです。これを聞いて、次の（1）から（5）の内容が、スペイン語の音声の内容と一致している場合は **Verdadero** の **V** を、一致していない場合は **Falso** の **F** を該当する解答欄に書き入れなさい。音声は3回流れます。

【音声は省略】

（1）この女優は海を舞台にした長い撮影を終えたばかりである。

【（2）～（5）は省略】

二次試験（口述）

- ・二次試験は一次試験合格者のみが別の日程で受験します。試験日は HP などでご確認ください。
- ・試験は一人ずつ行います。
- ・受験者は試験会場入室前に、スペイン語で書かれた 3 種類のテキストを渡されます。受験者はそれらのテキストの中から 1 つ選び、テキストの下に提示されている質問を念頭におきながら自分の意見や対応の仕方を考えておきます。準備には約 8 分の時間が与えられます。その際、メモを取ることはできません。
- ・名前を呼ばれたら試験会場に入室し、受験番号や氏名などの確認のあと、選んだテキストを音読し、続いて面接官とのスペイン語による質疑応答に移ります。入室から退出まで約 8 分です。

【課題文 1】

下記出典元より引用された問題文
著作権上の理由で省略

(出典 : <https://matcha-jp.com/es/1625> より一部改変)

【質問】

1. ¿A ti te parece normal que te traigan *otōshi* sin pedir? ¿Te gustan estos platos? ¿Has rechazado alguna vez este servicio?
2. Si ves que algún viajero extranjero está molesto por este servicio, ¿cómo se lo explicarías?

【課題文 2 と 3 は省略】

2級 各設問の出題内容と意図

一次試験（筆記・リスニング）

- 【問1】 250～300語程度のまとまった文章を読み、文脈に合わせて適切な時制や語彙を選ぶことができるかを問います。また文章の内容を正しく理解しているかについても問います。
- 【問2】 100～150語程度のまとまった文章を読み、文脈に合わせて適切に動詞を活用させたり、語彙を選ぶことができるかを問います。また文章を適切な日本語に翻訳できるかも問います。
- 【問3】 フォーマルな依頼文や招待状、案内文などをスペイン語に翻訳します。スペイン語の定型を使って文章を書くことができるかを問います。
- 【問4】 日本の習慣や日常生活上のルールが述べられている文をスペイン語に翻訳します。適切なスペイン語で書き表すことができるかを問います。
- 【問5】 リスニング問題。ナチュラルなスピードで読まれるニュース、スピーチ、インタビューなどを聞いて、内容を正しく把握できているかを選択問題で問います。

二次試験（口述）

- ・ スペイン語で書かれた3種類のテキストの内容は、日本の文化・習慣についての文章や、依頼・相談などの手紙やメールなどで、分量は150～200字程度です。スペイン語の文章を正しく読むことができるか、問われたことに対して自分の意見をスペイン語で適切に述べることを審査します。
- ・ 文法、語彙、構成力、表現力・説得力、発音・イントネーションの5項目について評価します。